

1. 作業名 (機械・設備)	2. 危険性又は有害性と発生のおそれのある災害	3. 既存の災害防止 対策	4. リスクの見積り				6. 措置案想定リスクの見積り				7. 対応措置		8. 備考 (残留リスクについて)
			頻度	可能性	重篤度	リスク	頻度	可能性	重篤度	リスク	対策 実施日	次年度 検討事項	
積み込み (他固形物)	ドラグショベルアームの旋回時、周囲確認が不十分だったため、積込を指示していたトラック運転手にアームが激突し、全身を強打する。	作業前に指差し呼称で確認	4	4	10	IV (18)	1	1	1	I (3)			
積み込み (他固形物)	フォークリフトで廃棄物を積み込み中、重量物を高く持ち上げたため、バランスが崩れ、フォークリフトが横転し、運転手が投げ出され下敷きになる。	作業前に指差し呼称で確認	2	4	10	IV (16)	1	1	6	II (8)			クレーンワイヤー玉掛けによるリスクが発生する。
積み込み (他固形物)	パレットに二人作業で廃棄物を積込中、合図の確認が不十分だったため、手を離すタイミングがずれ、荷物が落下し、作業者が足を骨折する。	作業前に指差し呼称で確認	2	4	6	IV (12)	1	1	6	II (8)			クランプ・チェーンはずれによるリスクが発生する。
積み込み (廃油・化学)	トラックでローリーの下に降りるとき、足を滑らせて落下し、足を骨折する。	トラック昇降時は三点支持	4	4	6	IV (14)	2	2	6	III (10)	済み		
積み込み (廃油・化学)	バキューム車で廃棄物を積み込む際に、作業者が上部ハッチからサンダルを取るため車面上部に上がった時、バランスをくずして落下し、頭を打つ。	作業姿勢を注意	4	4	10	IV (18)	2	2	6	III (10)	H17 8/20		
積み込み (廃油・化学)	バキューム車で廃棄物を積み込む際、作業者が上部ハッチからサンダルを取るためハッチを開けた時、タンク内に溜まっていた有機ガスにより、中毒になる。	風上で作業	4	2	6	IV (12)	2	2	6	III (10)	済み		
積み込み (廃油・化学)	バキューム車で廃棄物を積み込んだ後、バルブから廃液が漏れ、作業者の手にかかって薬傷を負う。	指差呼称で確認	4	2	3	III (9)	2	2	1	I (5)	済み		
荷下ろし (廃液)	収集運搬車両から写真廃液を保管タンクに移送する時、ホースの接続が不完全だったため、廃液が漏れて作業者が薬傷を負う。	作業前に指差し呼称で確認	2	2	6	III (10)	1	1	6	II (8)			
荷下ろし (廃液)	収集運搬車両からドラム缶に入った廃液をフォークリフトにて下ろす時、ドラムクリップバーから外れて落下し、作業者に激突し、全身を打撲する。	確実にドラムクリップバーの 挟み込みの確認	2	4	6	IV (12)	1	1	6	II (8)			
荷下ろし (他固形物)	トラックのおおりを開く際、走行中に廃棄物が崩れたため廃棄物が飛び出し、作業者に激突し全身を打撲する。	作業前に指差し呼称で確認	2	4	6	IV (12)	1	1	1	I (3)			
荷下ろし (他固形物)	フォークリフトで荷下ろし作業中、手伝わせた作業者が運転手の合図が不十分だったため、作業者がフォークリフトと廃棄物の間に挟まれ、手を骨折する。	作業前に指差し呼称で確認	4	4	6	IV (14)	1	1	1	I (3)			
荷下ろし (建設廃棄物)	移動式クレーン車でコンテナボックスの積み下ろし作業中、積荷の重量と作業半径を考慮せず作業を実施したため、積荷が振れ作業者に激突し、全身を打撲する。	モーメントリミッタによる安全確認	2	2	6	III (10)	1	1	6	II (8)			作業方法、配置を 決め作業指揮
荷下ろし (建設廃棄物)	大型ダンプなど後方扉が開かないタイプの車両で木材、板根などを下ろす時、ダンプ横方向に荷物が落ち、作業者が下敷きになる。	保護具の着用	2	4	10	IV (16)	1	1	10	IV (12)			